

学 識 経 験 者 の 意 見

愛知教育大学大学院教育実践研究科

実習コーディネーター 恒川 武久

明確な政策方針の下、会議や活動、事業が適正に実施されており、各活動や事業に対して点検・評価する中で、改善策まで付記している点は評価できる。

活動及び事業をより効果的に取り組むためにも、指標を設定し、蟹江町の教育の充実・発展を図られることが望まれる。客観的で科学的な行政運営が求められている時代を考えると、数値化を図ることにより成果及び改善点を明確化することも必要である。教育事業は短期的な面での推進と継続的な活動展開の両面を持っているが、長期的な見通しをもった企画は欠かせないものである。今後も、教育行政は適正な事務執行だけでなく、企画調査機能の充実を図ることが望まれる。

以下、各種事業について意見を付し、まとめとする。

<学校経営>

学校経営の評価と改善については、よく努力し、次年度への改善策が明確になっている。いじめ・不登校の取組については、学校と教育委員会が連携を取り、一定の成果を上げている点は評価できる。各学校はその対応等のマニュアルを作成しているところであるが、常に、見直しと点検に努めてほしい。

<教育課程>

学習指導要領の内容を適切に実施している。生徒指導上の問題については、小学校と中学校との連携を図る中で、関係機関や地域と連携し、解決する努力をしてほしい。また、支援の必要な児童生徒の対応についても人的措置を考え、さらに、医療的なケアの必要な児童生徒に対して、看護師資格を持った支援員を配置することを決定したことは大きな前進である。

<蟹江町給食センター>

給食センターが、衛生管理・調理環境とも好ましい基準の下で運営され、安全・安心な給食の提供がなされている。食育の充実及び地産地消の推進を図るとともに、食物アレルギーのある児童生徒には、今後も配慮した給食を提供に心がけてほしい。

<生涯学習>

生涯学習・文化活動の拠点として、場の提供と各種講座を開催していることは評価できる。中には参加者数の少ない講座もあるが、費用対効果も問われることであり、今後も十分に町民のニーズに応えられる取り組みが望まれる。

また、総合型地域スポーツクラブが設立され、3年目となり、会員の加入も増加し、順調に運営されてきているが、課題も浮き彫りにされていると思われる。さらに、充実・発展するよう努力してほしい。

<図書館>

方針にそって、資料整備及びホームページや町広報誌への掲載等のサービスが推進され、成果を上げていることは評価できる。さらに、子どもから大人まで読書に親しむ活動が充実するよう事業の拡充を図ってほしい。

学 識 経 験 者 の 意 見

名古屋芸術大学人間発達学部講師 伊藤孝照

1 教育委員会の活動状況について

蟹江町の政策方針の下、教育行政が着実に効果的に推進され、教育委員会会議や学校訪問をはじめとする活動や事業が適正に実施されていることは高く評価できる。できれば、事務局の点検・評価として成果や課題が記されているとよい。

2 教育課の事業について

各小中学校において、校長の学校経営方針に基づいた学校経営が自己評価をしながら行われ、新学習指導要領による教育課程が適切に実施されていることは、評価に値することである。しかし、報告書では、「全ての小中学校で標準時間数を確保でき、各教科とも履修内容については全て履修できていた」とあるが、教科学習はどんな状況で行われたのか、どんな成果が上がっているのか、学力の向上の様子はどうか等のことについては、今年度も触れられていないのが残念である。

通常学級における学習障害や多動の児童に対する特別支援として、スクールサポーターを採用し、さらにその時間数を増加させようとしていることは、児童に合ったきめ細かな指導をするうえで大変有効であると思う。

次に生徒指導に関して、いじめや不登校、暴力行為等の問題に対して、学校が教育委員会や関係機関との連携・協力をすることによって問題の早期発見・早期対応に努力していることは素晴らしいことであり、その成果として不登校が昨年より減少していることに表れていると思う。しかし、中学校における対教師暴力や器物破損が少ないとはいえ数値として挙がってきているので今後も継続して連携・協力した指導を望みたい。

なんといっても生徒指導で最も大切なことは、児童・生徒が学校の学習（授業）に満足しているかどうか、授業中や部活等で存在感を持っているかどうかということであると思う。1日6時間の授業が「よくわかった」「面白かった」「今日の授業は頑張れたぞ」と勉強のやりがいを感じるものであったかどうか等々の課題について校内研修を徹底的に行うことが大切である。そして、各教師が明日の授業の教材研究をしっかりと生徒が満足する授業を行うことで問題行動や不登校は徐々に解消していくと思う。

3 生涯学習課の事業について

生涯学習に関わる多くの事業や活動が企画運営され、素晴らしいことである。その中で、家庭教育講座の充実を望みたい。理由は、不登校の原因がかなりの割合で家庭教育にあると考えるからである。家庭教育について若い親が家庭教育について学ぶ場ができるだけ多く設定されるとよいと思うからである。今後も、多くの参加を呼び掛けてほしい。